

第 5 回 赤 浜 地 域 復 興 ま ち づ くり 懇 談 会

議 事 次 第

—安全・安心なまちづくりの形成に向けて—

日 程：平 成 2 4 年 1 1 月 2 5 日
時 間：午 前 1 0 時 ～ 午 後 1 2 時
会 場：赤 浜 小 学 校 体 育 館

1. 開 会

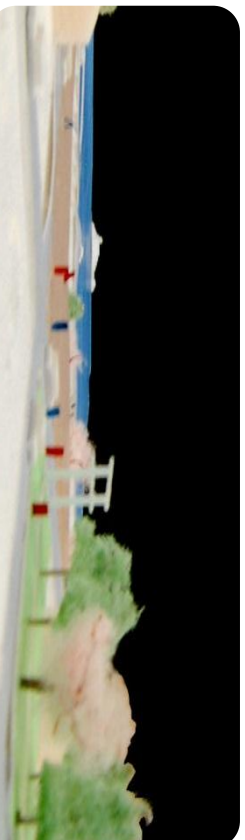
2. 議 事

- 1) 区画整理事業に伴う事業計画(案)について
(都市整備課市街地再生班)
- 2) 検討課題と対応状況について
(都市整備課市街地再生班)
- 3) 東京大学大気海洋研究所附属国際沿岸海洋研究センターの移転について
(復興局復興推進室)
- 4) 質疑応答・意見交換
3. 閉 会

【配 布 資 料】

- ・ 次 第 (1P～2P)
- ・ 区画整理事業に伴う事業計画(案)について (3P～11P)
- ・ 検討課題と対応状況について (12P～21P)
- ・ 東京大学大気海洋研究所附属国際沿岸海洋研究センターの移転について
(22P、別紙)

*独立行政法人住宅金融支援機構(東北支店)様による、住宅再建に係る個別相談会を、午前9時～午前10時及び、午後12時～午後5時の時間帯において開催いたします。



大槌町地域整備部都市整備課市街地再生班

【復興まちづくりに伴う経緯】

(平成24年以降)

期 日	内 容
平成24年1月19日 ～1月27日	住宅再建に関する意向調査
平成24年3月18日	赤浜地域住民説明会
平成24年5月7日	第11回大槌町都市計画審議会
平成24年5月28日	第1回赤浜地域復興まちづくり懇談会
平成24年6月11日 ～6月15日	居住意向調査 (仮設住宅団地談話室等にて開催)
平成24年7月28日 ～8月3日	町外復興まちづくり懇談会 (遠野市、紫波町、北上市、盛岡市、花巻市)
平成24年8月6日 ～8月31日	居住意向調査 (8月13日から16日の期間は赤浜小学校体育館にて実施)
平成24年9月4日	防災集団移転促進事業計画の大臣同意取得
平成24年9月5日	赤浜地区防災集団移転促進事業に係る事業計画説明会
平成24年9月10日	第2回大槌町都市計画審議会
平成24年9月12日	東京大学大気海洋研究所附属国際沿岸海洋研究センター 移転計画(案)説明会
平成24年10月24日	第3回赤浜地域復興まちづくり懇談会
平成24年11月7日	第4回赤浜地域復興まちづくり懇談会、災害危険区域説明会
平成24年11月13日	遠野市復興まちづくり懇談会、災害危険区域説明会
平成24年11月15日	北上市復興まちづくり懇談会、災害危険区域説明会
平成24年11月16日	盛岡市復興まちづくり懇談会、災害危険区域説明会
平成24年11月16日	紫波町復興まちづくり懇談会、災害危険区域説明会
平成24年11月19日	釜石市復興まちづくり懇談会、災害危険区域説明会
平成24年11月20日	花巻市復興まちづくり懇談会、災害危険区域説明会
平成24年11月25日	第5回赤浜地域復興まちづくり懇談会

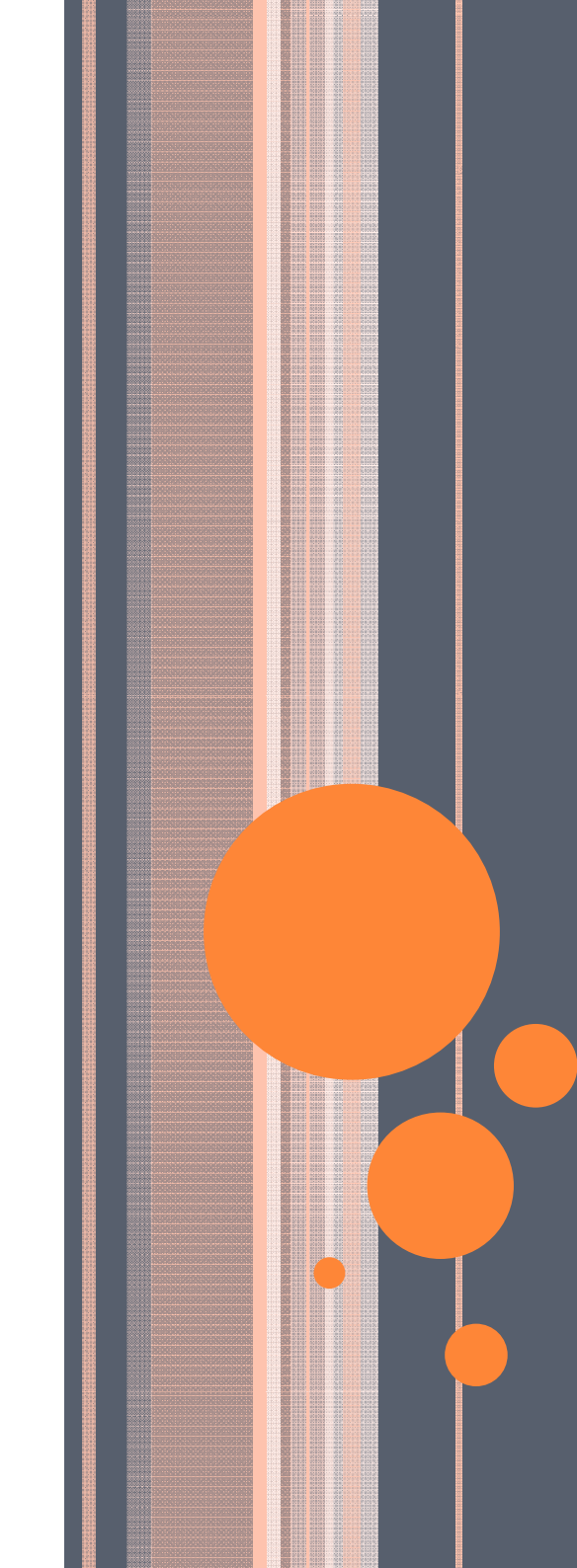
お問い合わせ先

大槌町役場地域整備部都市整備課市街地再生班(赤浜地域担当)

電話番号:0193-42-8723／FAX:0193-42-3858

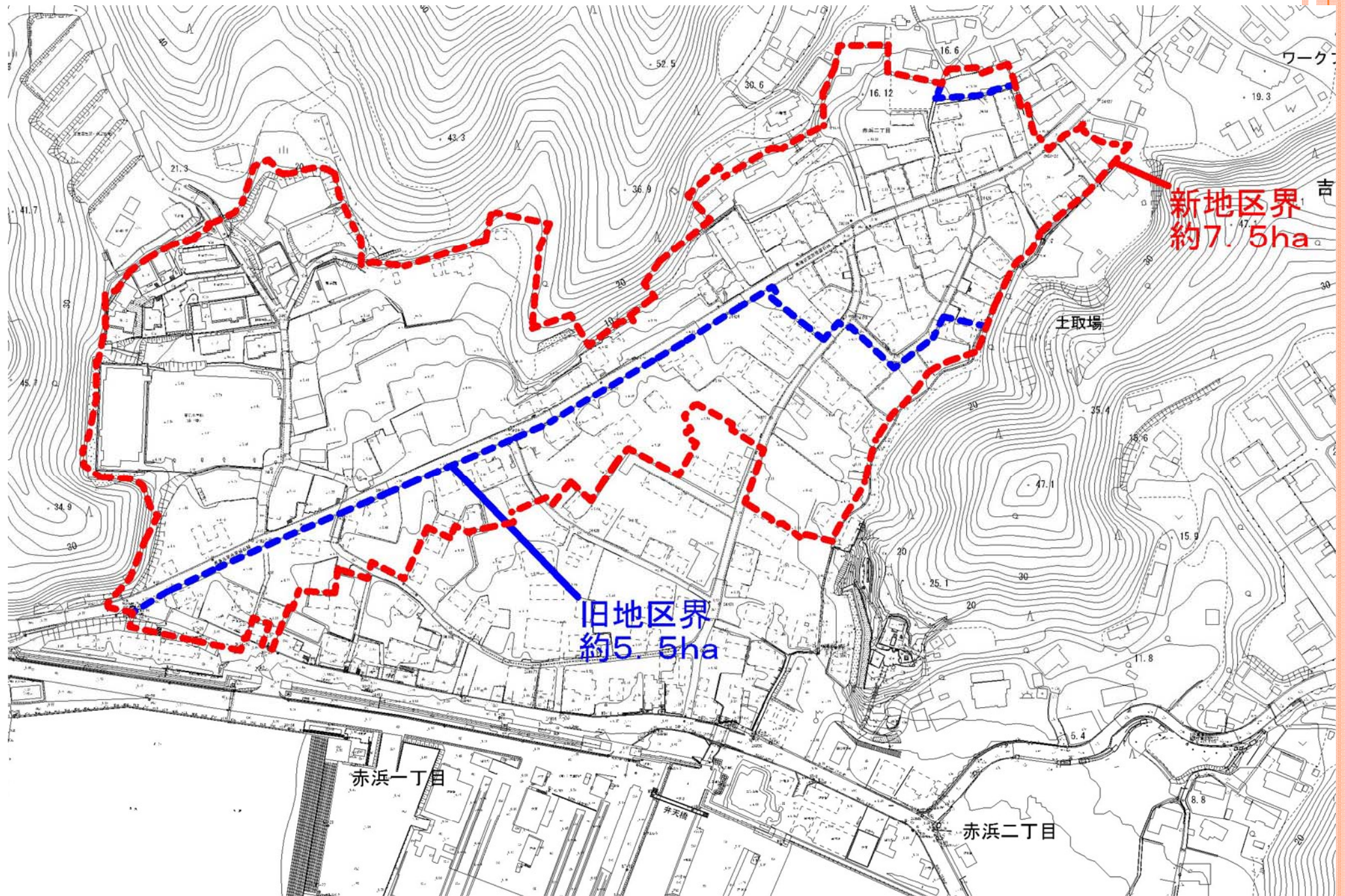
第5回 赤浜地域 復興まちづくり懇談会

平成24年11月25日
大槌町



議事1) 区画整理事業に伴う 事業計画（案）について

1. 事業区域の変更について



1. 事業区域の変更について

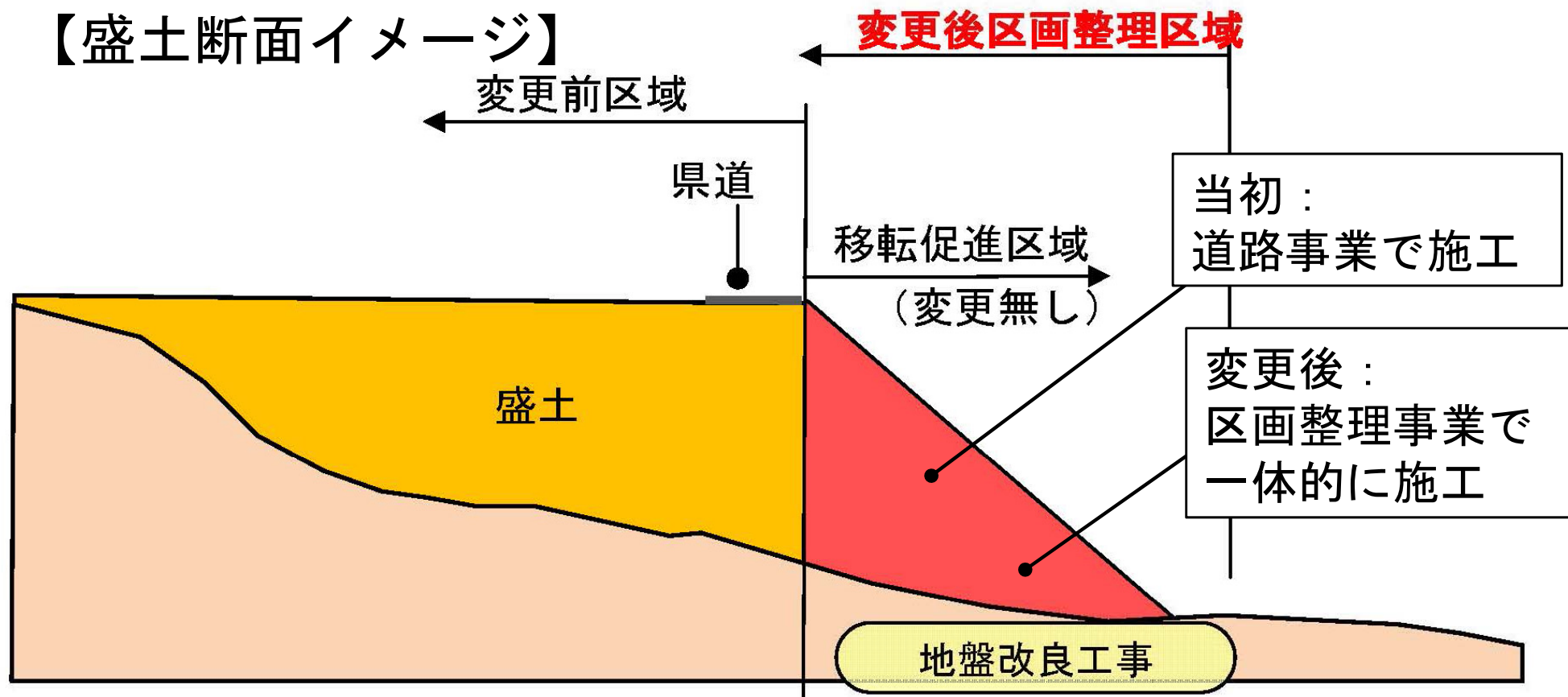
【変更理由】

当初の区画整理区域では、盛土法面部は道路事業で施工することとなるが、区画整理区域に含めることで、区画整理事業で一体的な施工が可能となる。

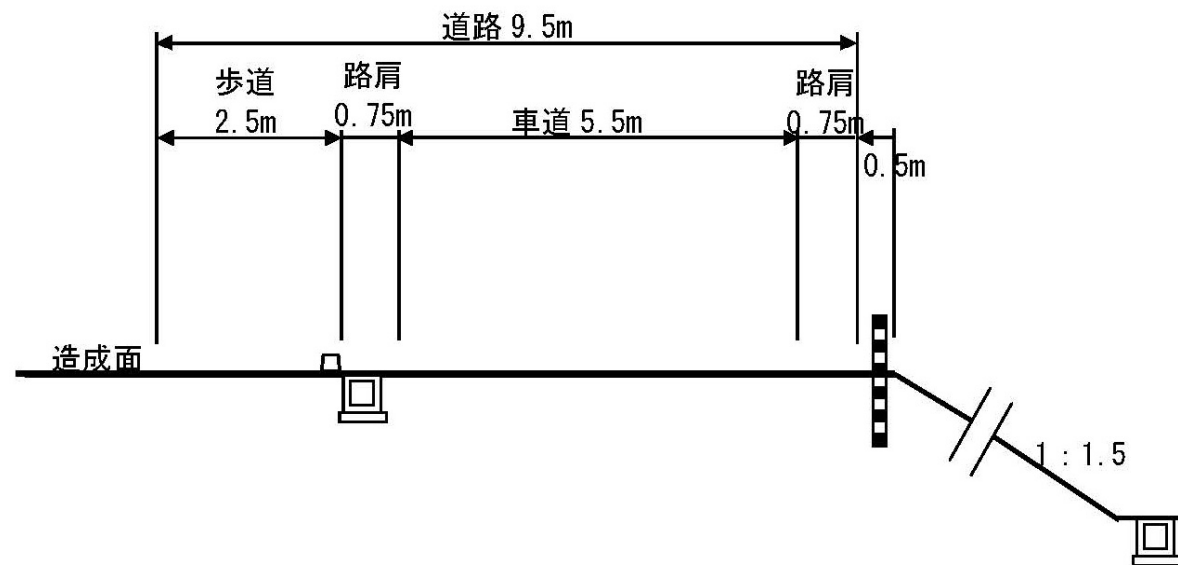
これにより、盛土法尻部付近の地盤改良工事を地権者の皆さまの起工承諾が得られれば来年度早々に着手することができる。

1. 事業区域の変更について

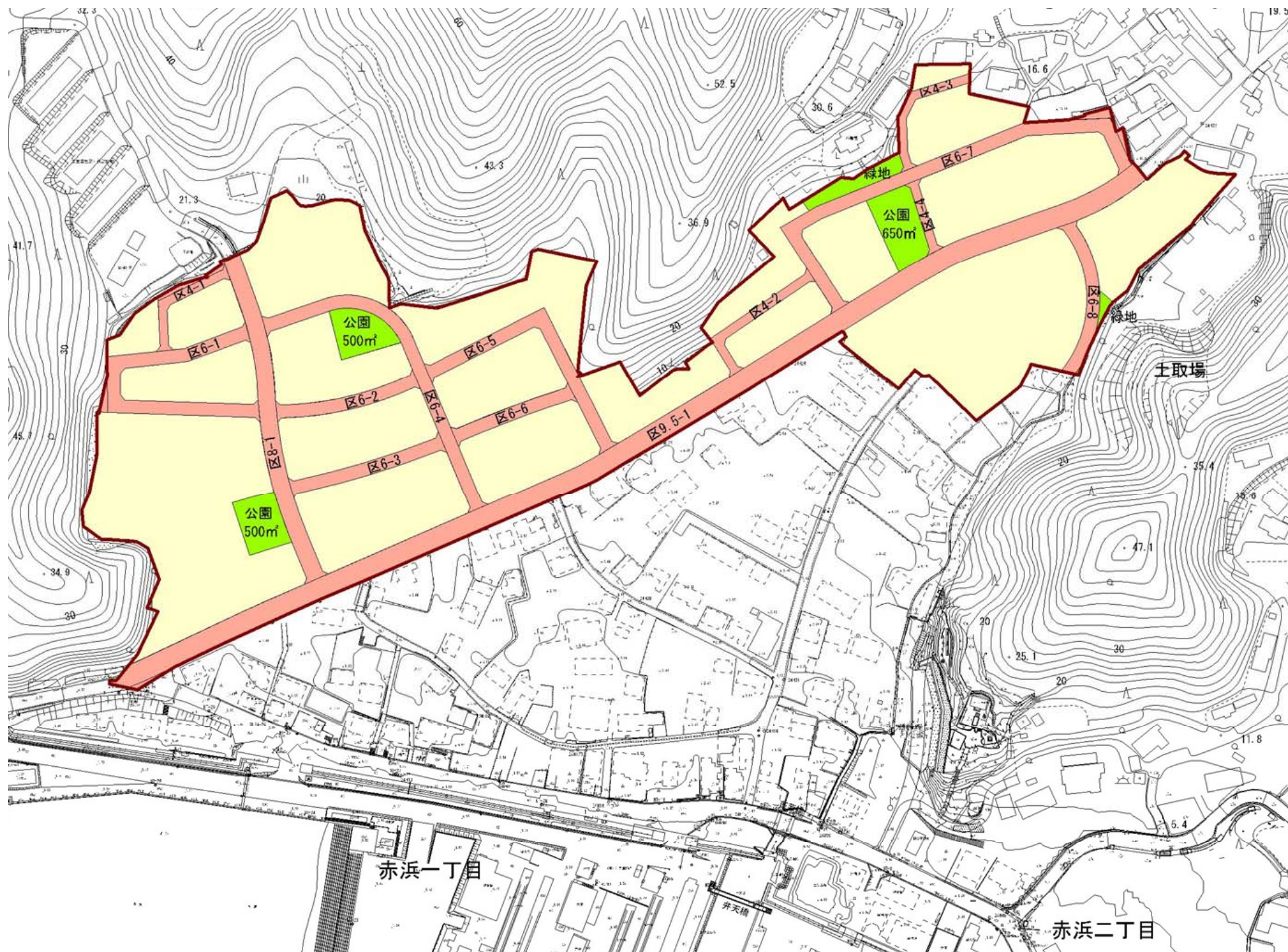
【盛土断面イメージ】



【道路幅員構成】



変更前 (H24. 9. 28都市計画決定時点)



変更案

新地区界 約7.5ha

旧地区界
5.5ha

道路幅員の決め方(土地区画整理法施行規則)

住宅地 … 6m以上(4m以上)

商業地、工業地等 … 8m以上(6m以上)

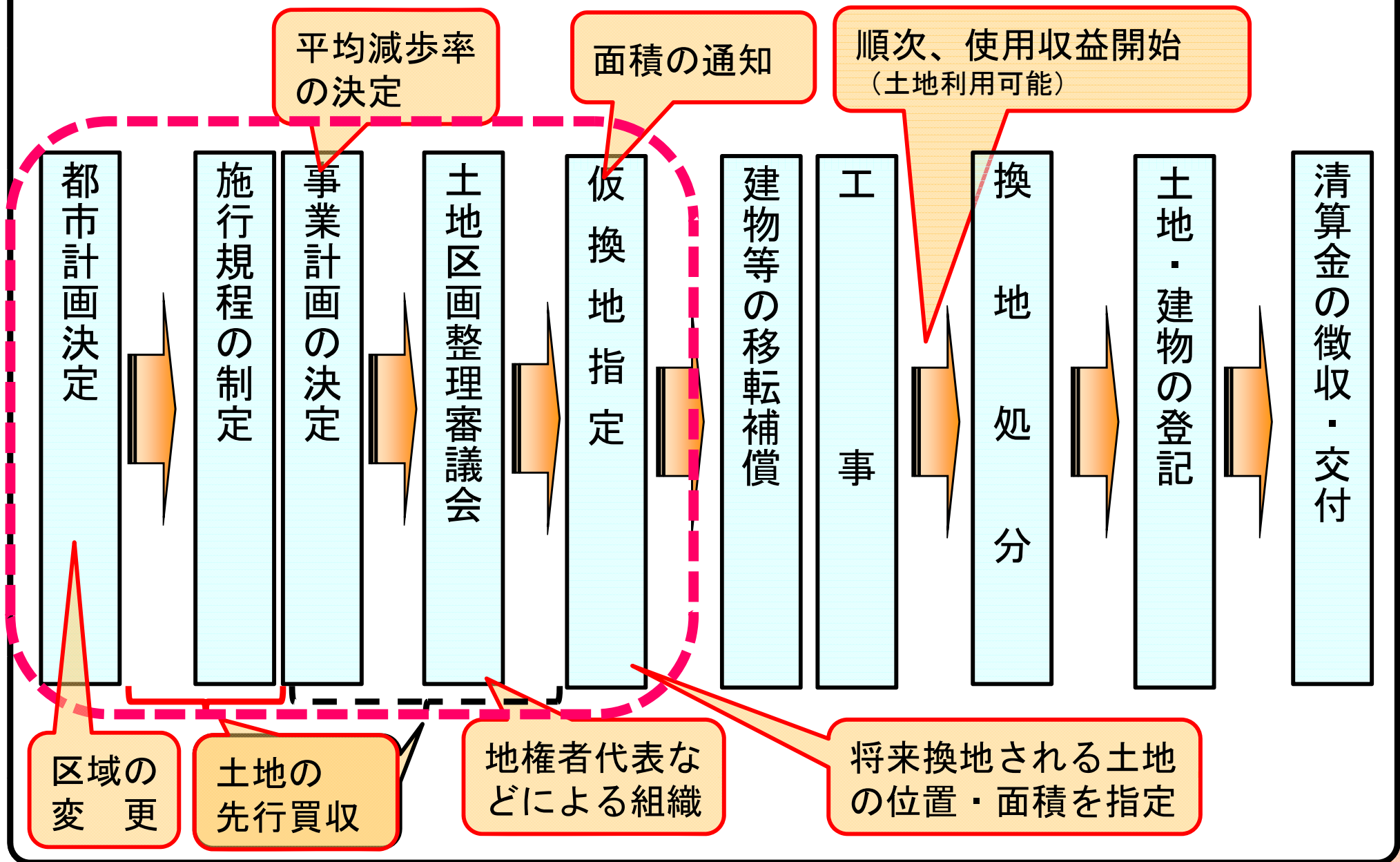
※()については、周辺の道路状況や市街化の状況からやむを得ないと認められ、かつ交通機能及び宅地サービス機能確保並びに災害時の避難、救助、消防活動等の実施に支障がない場合の特例値

凡 例

	施行地区界
	区画街路
	特殊街路
	公園・緑地
	宅 地

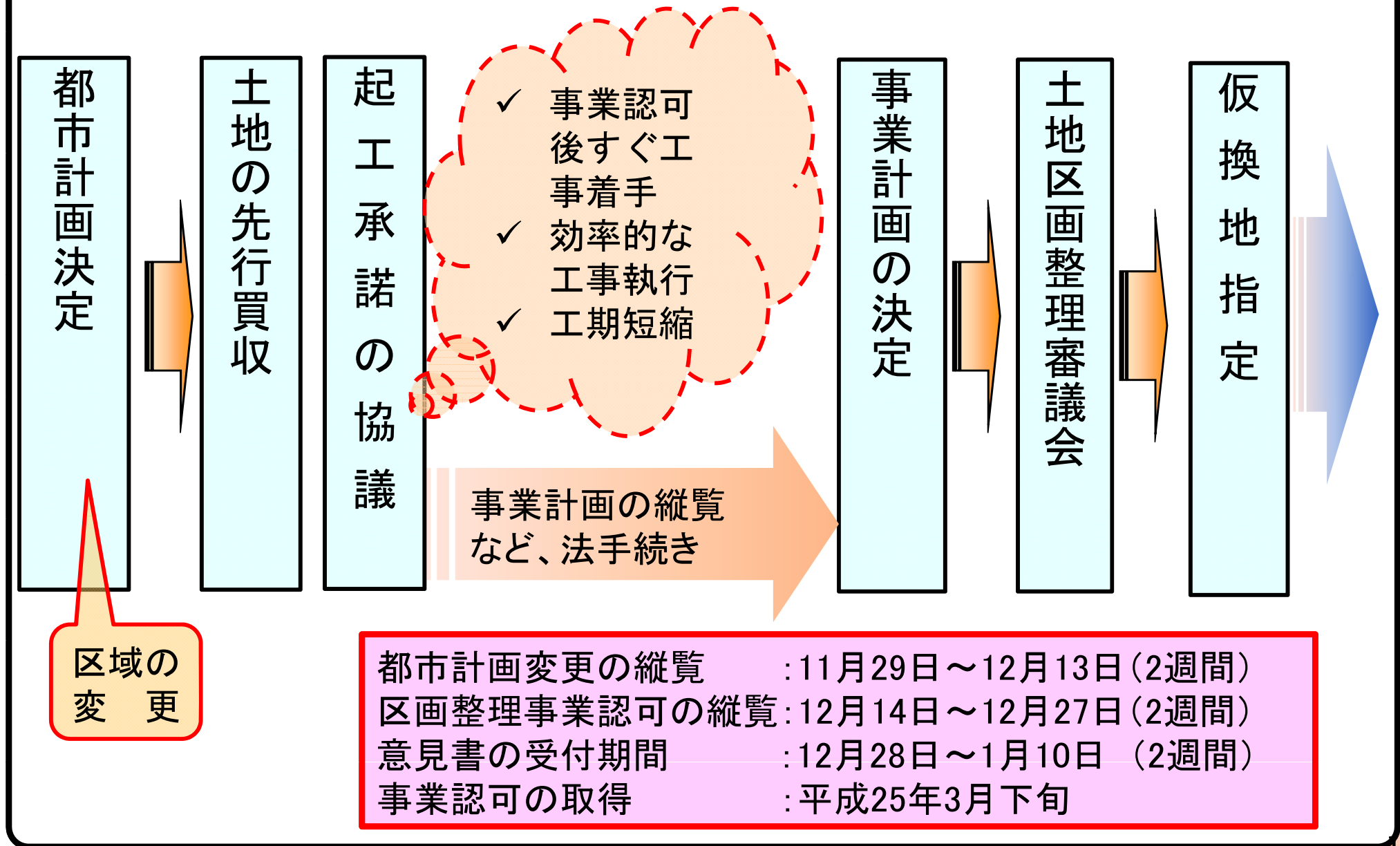
2. 土地区画整理事業のしくみ

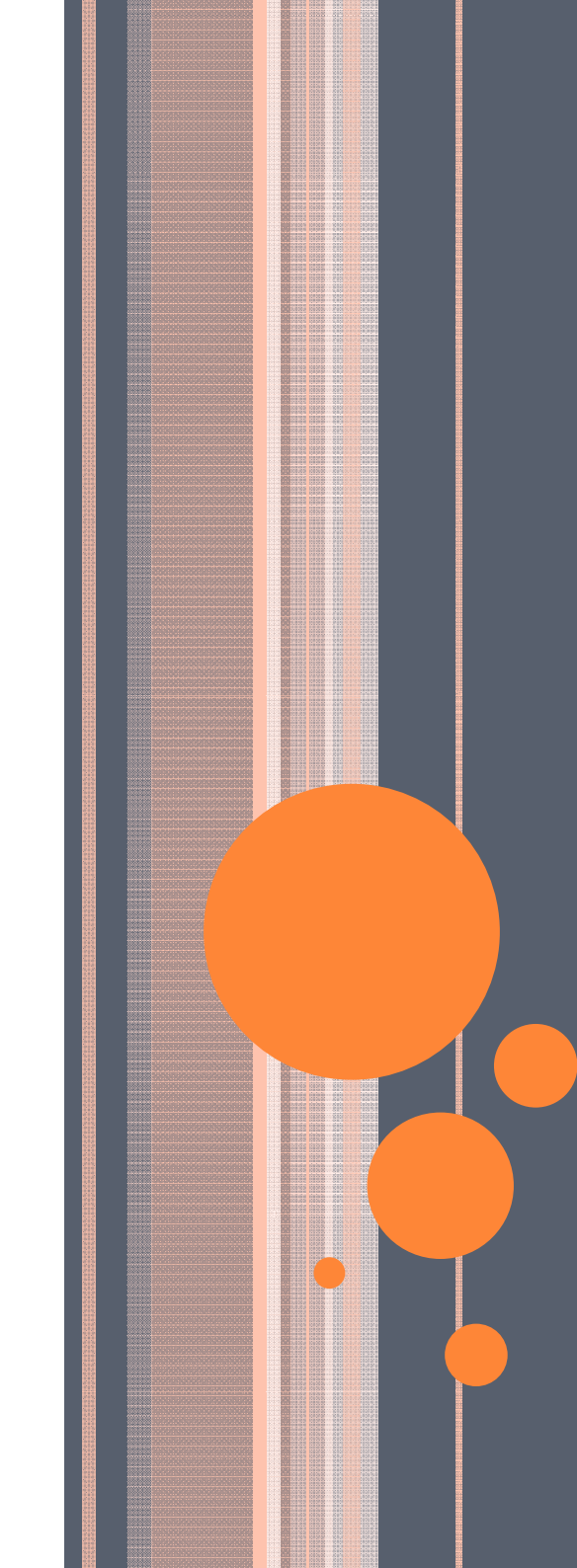
土地区画整理事業の進め方 ①



2. 土地区画整理事業のしくみ

土地区画整理事業の進め方 ②





議事2) 検討課題と対応状況について

検討課題と対応状況について

(1) 防潮堤・県道・赤浜小学校

(2) 公共施設の配置

(3) 防集事業

(移転先の希望状況と新たな移転候補地)

(4) 避難路

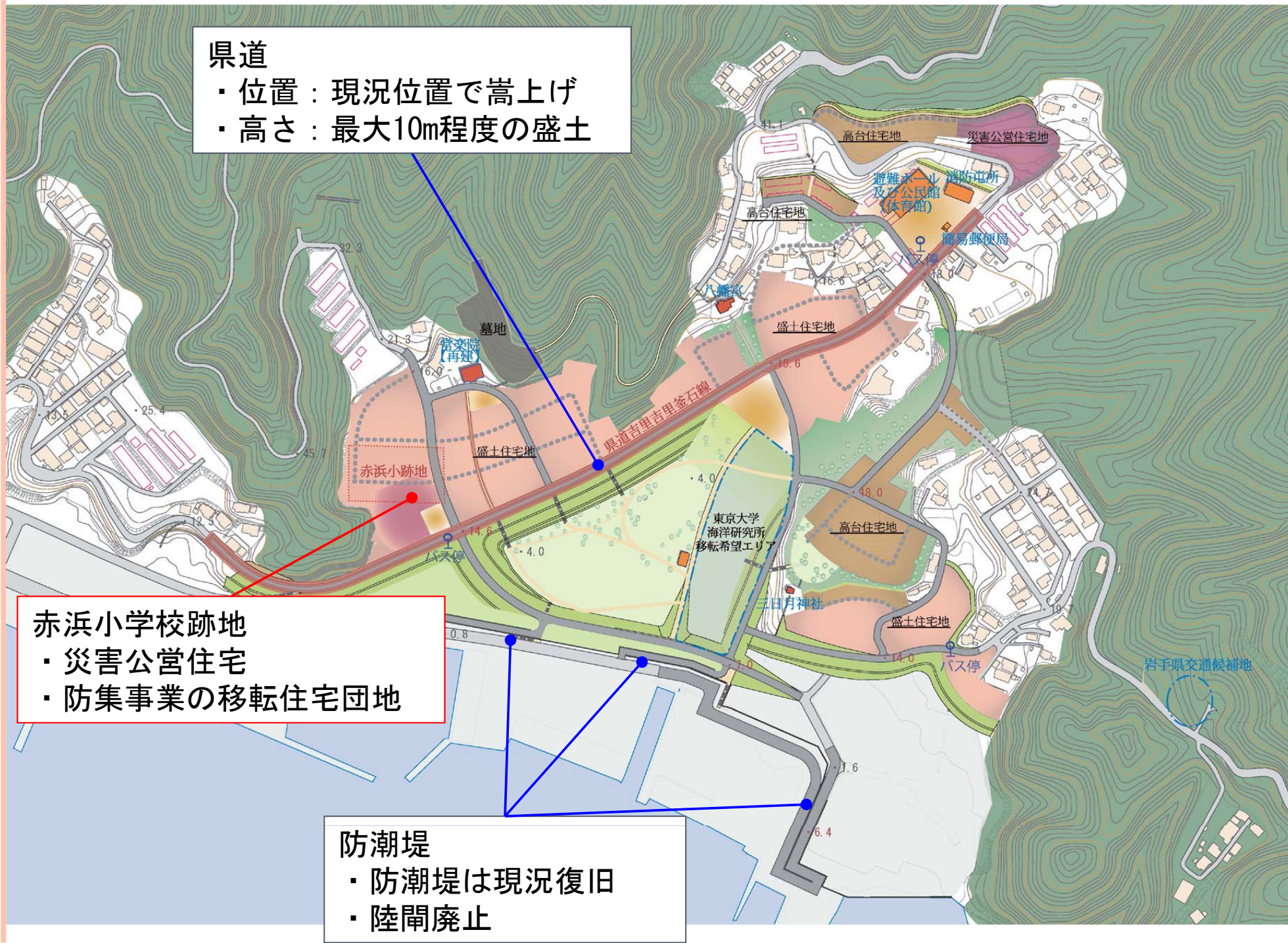


検討課題と対応状況について

(1) 防潮堤・県道・赤浜小学校

	項 目	課題	対応状況
1	防潮堤① 高さと線形	現況復旧を基本とする。 (高さT. P. +6. 4m)	県で設計中 今後住民説明
2	防潮堤② 陸閘と断面	原則、陸閘は無し。車両が防潮堤を 越えて通行できるようにする。	県で設計中 今後住民説明
3	県道① 位置と幅員	区画整理区域内の宅地面積を確保す るため、県道は現位置とする。 幅員は5. 5mを9. 5mに拡幅する。	県と協議中
4	県道② 嵩上げ高さ	区画整理区域内の地盤高さに合わせ て整備する。T. P. +14. 6m～15. 6m	県と協議済
5	赤浜小学校 跡地	災害公営住宅及び防集事業の住宅団 地として整備する。意向調査を踏ま えて規模を決定する。	意向調査を実施 予定

(1)防潮堤・県道・赤浜小学校



検討課題と対応状況について

(2) 公共施設の配置

	項 目	課 題	対応状況
1	全体配置計画	公民館、避難ホール、消防屯所、簡易郵便局等をより安全な現バスセンター付近に集約する。	検討中
2	公民館と避難ホール	最小限の管理人で一元的に管理ができるように配置する。	検討中
3	バスセンター移転とバス停	バスセンターを赤浜三丁目に移設し、バス停も増設する。	岩手県交通と調整中
4	仮設団地の移転	公共施設エリアの早期着工ため、背後の仮設団地を移転する。	詳細な工程を検討中
5	公民館の規模	公民館は、災害復旧事業で対応するため、従前と同規模の復旧となる。	場所確定後、手続きを開始
6	避難ホールの規模	避難ホールは、旧赤浜小学校体育館程度の規模で検討する。	場所確定後、手続きを開始

(2) 公共施設の配置

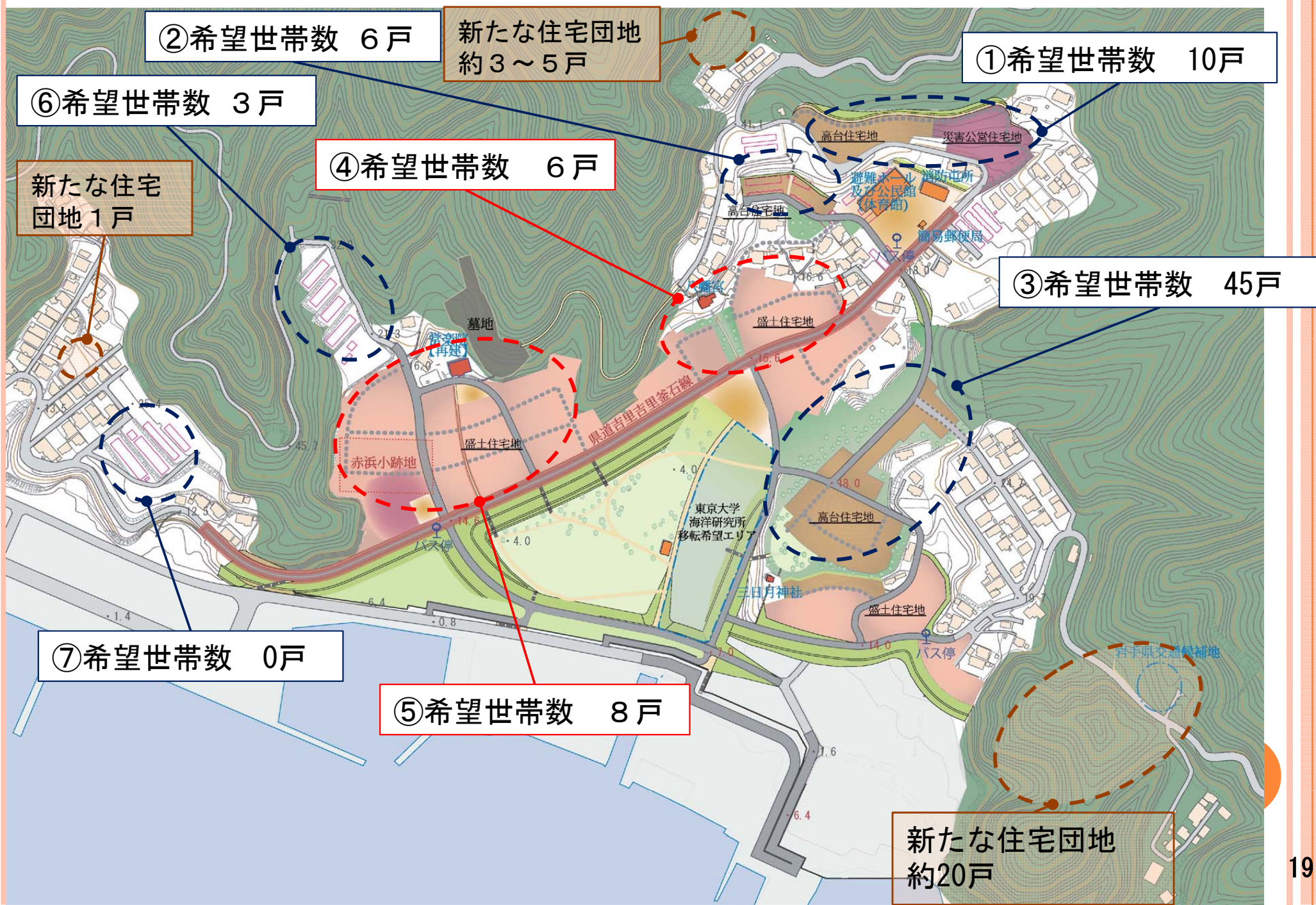


検討課題と対応状況について

(3) 防集事業（移転先の希望、新たな移転候補地）

	項 目	課 題	対応状況
1	移転促進区域の土地価格	土地の買取り価格を10月末より郵送を開始。今後も準備ができ次第、第二便、第三便を郵送予定。	対応中
2	移転先住宅団地の確保	居住意向調査結果に対しては、概ね希望通りの戸数の内諾を得ている。	年内に用地測量立会、年度内に用地取得完了予定
3	移転先の募集方法及び決定時期	12月末に移転先意向調査を実施 募集方法、決定方法は検討中。	12月中に調査票発送予定 検討中
4	新たな移転候補地	地権者より住宅地として土地提供の提案があった。希望者があれば防集団地として位置付け、計画検討する。	随時情報提供し、希望者を募る

(3) 防集事業（移転先の希望状況と新たな移転候補地）



検討課題と対応状況について

(4) 避難路

	項 目	課 題	対応状況
1	避難路① 1丁目から避難 所までの歩道	1丁目から避難場所へ抜けられる歩 道の整備を検討。	検討中
2	避難路② 3丁目から避難 所までの道路	3丁目から避難場所へと抜けられる 車道の整備を検討。	検討中
3	避難路③ 階段	防潮堤を乗り越える階段の整備を 検討。	県と協議中
4	避難タワー	海上作業中の漁業従事者の避難施 設として検討	検討中



(4) 避難路

避難路①
1丁目から避難場所へと
抜けられる避難用歩道

緊急避難の目印
【常楽院・墓地、八幡宮】

最終避難場所

避難路②
3丁目から避難場所へと
抜けられる避難用道路

緊急避難の目印
【三日月神社】

避難路③
階段

避難タワー

赤浜地区避難計画案

1. 神社・寺を目指して緊急避難する
2. 安全な高台にある現岩手県交通敷地に避難施設を設け、最終避難所とする

※避難ルートを明確にするため、
神社・寺に至る公園・広場・歩道等を
確保する。

凡例

- 低地部・漁港からの緊急避難路
- 歩行者専用の避難路
- 歩行者・車の避難路

0m 50m 100m 200m
S=1:4000(A3) S=1:2000(A1)

議事3)
東京大学大気海洋研究所附属
国際沿岸海洋研究センターの
移転について

赤浜地域復興まちづくり（案）



